

定規文注

告

稟

- 一、幼稚園及び小學校、家庭、育児、看護等に關する論說調査研究等の寄稿を歓迎いたします。
- 一、寄稿は一行二十四字詰に記して下さい。但改行は一字下げること、また句讀點は一字あけること。
- 一、寄稿並に本誌の編輯に關する通信、紹介及び寄贈の新聞書、交換雜誌、入會手續、更に
- 本誌の購讀及び廣告に關する通信並に照會等一切左記編輯兼發行所宛に願ひます。

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

日本幼稚園協會

- 一、本誌購讀御希望の方は日本幼稚園協會に御加入下さい。居所、氏名を明記し會費前金にて東京女子高等師範學校附屬幼稚園内日本幼稚園協會に御申込下さい。
- 一、日本幼稚園協會會員外にて本誌御注文の方は凡て前金（郵税共）で願ひます。（郵券代用の場合には總て一割増）
- 一、御送金の場合にはなるべく振替貯金で振替口座東京一七二六六番日本幼稚園協會宛に願ひます。
- 一、本誌の代金に對しては別に領收證を差出しません。特に御入用の方は往復はがきで御申越を願ひます。
- 一、會費切又は前金切の際にはその最終發送の雜誌の帶封に『前金切』の印章を押捺いたしますから其節は早速御送金を願ひます。
- 一、本誌の見本御入用の場合には前金參拾五錢發送を願ひます。

告 廣

特等面一頁 金參拾圓 二等面一頁 金貳拾圓
 一等面一頁 金拾五圓 一頁以下御斷
 神田區南甲買町八品田奥松に御申込下さい。

發 行 所

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内
 日本幼稚園協會
 振替口座東京一七二六六番

不 許 複 製
 禁 轉 載

編輯兼發行所 堀 七 藏
 東京市豊多摩郡戸塚町大字戸塚五七五
 印刷者 猪 木 卓 二
 東京市麹町區飯田町二丁目五十番地
 印刷所 京華社印刷所

價 定

一ヶ月分一冊	金參拾五錢	送料貳錢
半ヶ月分六冊	金貳圓拾錢	送料共
一ヶ年拾貳冊	金四圓貳拾錢	送料共

昭和三年十二月十二日印刷
 昭和三年十二月十五日發行
 幼兒的教育 第二十八卷第十二號

（外國行郵税は一部金拾貳錢の割にて御拂込下さい）

東京高等師範學校教授 文學博士 梶崎淺太郎先生著 菊判洋裝全一冊 定價二圓卅錢 送料金十八錢

學校選擇 職業指導

兒童素質検査法

入學試験廢止に伴ふ兒童素質検査の方法とその標準!!

小學卒業生の將來進むべき學校選擇と從事すべき職業的選擇を誤らんか、其損失は希らく終生的の物である。吾等は學校の試験制度や卒業生の就職率や其他職業的缺陷を論議する以前に最も根本が問題として、兒童の一般的素質並に特殊の素質即ち職業的素質等を合理的方法の下に検査して、最も適材を最も適所に進め得しめ個性の素質を充分に發展せしめてこそ個人並社會の幸福理想に到達すべき筈である。本書は梶崎博士の著一般素質検査法の試行中より兒童の學校選擇職業指導に關しその素質検査の方法部分を抜粋せるもので、教育家一般識者が兒童の學校選擇と職業指導を爲す標準となるべき唯一の指針である。

東京高等師範校 文學博士 梶崎淺太郎 先生新著

三版 心理學概論 第一卷

本書は現代心理學の諸傾向に筆を起し次に心理學序論に入り更に人間性概論に到り最後に人間性各論に於て先生日常の蘊蓄を傾注せらるゝその組織的體系は言はずも哉、構想の偉大、立論の正鵠の更に嚴正的批判、独自の研究等斯學の研究者は勿論教育家一般識者は本書に依つて開發せられ、指導せられ研究の前途を摘示せらるゝ事必然である。

東京廣等師範學校教授 文學博士 梶崎淺太郎著 版四 兒童精神力的學研究 定價四圓五百頁 送料四圓八拾七錢 文學博士 梶崎淺太郎著 版三 選拔法概論 定價四圓五百五十頁 送料四圓八拾八錢 一般検査法の試み 定價六圓四拾七錢 梶崎淺太郎著 新教育的統計法概要 定價四圓八拾八錢 送料四圓八拾八錢 佐藤良一郎著 刊定 定價五圓八拾八錢 送料四圓八拾八錢

文學士 朝日直樹著 新刊 行動主義心理學 紙數四百五十 送料十八錢 本書は内省心理を從來感覺より始むべきを反映反當なる解釋を爲す。

發行所 東京市牛車水區中區文館書店 電話 牛車水區 三三三番 三三三番 三三三番 三三三番 五番

移轉御通知

謹啓 寒さ彌増し候處貴園愈々御隆昌の御事と奉慶賀候。
陳ば、弊館儀久しく工場内に蟄居仕り、地僻り家穢なく御得意
各位に御不便相掛け居り候處、今回新設され候當館に事務所
を移し、商品も陳列罷在り候間御通り掛りの節は是非御立寄
り下され度御案内申上候 敬具

追而、電車は「神保町」又は「九段下」にて御下車下され度候

神田區一ツ橋通町廿一番地

帝國教育會館内

株式會社
フレール館

昭和三年十二月一日

電話九段區、三三三、三三六
振替東京一九六四〇